

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 准教授 公募
「募集要領」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、下記のとおり准教授(教育職)の公募を行いますので、広く適任者の推薦、応募を求めます。

1. 公募職種及び人数: 准教授(教育職) 1名
2. 配属予定部署: 宇宙科学研究所 宇宙物理学研究系
3. 職務内容及び求める人物像:

JAXA 宇宙科学研究所では、2020年度打上げを目標に X 線天文衛星代替機の開発を進めている。X 線天文衛星代替機では、ASTRO-H 衛星で果たせなかった精密 X 線分光による観測を遂行することが必須であるが、さらに、そこからこれまでの X 線天文学にはなかった新たな研究の可能性を追求することも期待される。X 線天文学の分野では高いエネルギー分解能の分光観測は米国 Chandra 衛星と XMM-Newton 衛星に搭載された分散型分光器により本格化した。日本ではこれらを用いて積極的に観測を行ってきた研究者は必ずしも多くない。精密 X 線分光による研究をすすめるためには背景にある素過程の物理を理解すると同時に精密 X 線分光を生かす研究に対する洞察力も必要である。このため X 線天文衛星代替機プロジェクトにおいては、衛星の開発・試験からは一線を画す形で事前準備から科学成果の創出までの研究面を専念して牽引する人材が必要である。精密 X 線分光観測は今後実現が期待される欧州宇宙機関による大型ミッションである Athena 計画においても中心となる観測手段であり、宇宙科学研究所が国際協力における日本の宇宙機関(窓口)として高いプレゼンスをもってこれを進める上においても、このような研究面でリードする人材は必須である。

そこで、本公募においては、宇宙科学研究所において、X 線天文衛星代替機 PI と密に連携し、国内外の大学・関係機関の研究者のインターフェースとなり、X 線天文衛星代替機の研究面を牽引する准教授を公募する。特に、国際的にも当該研究分野での理学研究を進める上での積極的な役割を果たすことが期待される。

職務内容としては、X 線天文衛星代替機打ち上げ前の期間は、これによる科学成果の創出に向けての準備となる研究を進めることとする。特に、既存の観測衛星等を用いて第一線の研究を自ら推進するとともに、論文指導等を通して若手を育成し、宇宙研全体のサイエンス・研究力の向上に努める。打ち上げ後は、カロリメータ装置による精密 X 線分光を手段とする研究で世界をリードし、Athena 衛星へと繋がるロードマップにおいて日本や宇宙研のビジビリティを高める役割を担う。なお、X 線天文衛星代替機開発においては、試験やソフトウェア開発等に從事させるのではなく、新たな研究分野の設定や観測天体の選定などの観測戦略の構築においてサイエンス面でリードし、

国際的な研究コミュニティだけでなく、NASAをはじめとする海外機関との科学面での窓口ともなることを期待する

このような業務に鑑み、今回募集する准教授は、少なくとも次の条件を満たすものとします。

- (1) X線分光観測、特に精密 X 線分光観測による優れた研究業績を持ち、招待講演を行うなど国際的にも高い学術評価を得ていること
- (2) X 線天文衛星代替機 (ASTRO-H 後継機) や Athena 衛星に期待される次世代の精密 X 線分光観測を用いた研究を牽引し、そこから X 線天文学の新しい可能性を開拓する強い意欲と能力を有すること
- (3) 宇宙研が今後進める関連分野のプロジェクトの国際調整に貢献できること
- (4) 海外での高い研究実績、または海外機関・研究グループとの密な共同研究の高い実績を有すること。
- (5) 大学院学生の教育・指導を実施するだけの能力を有すること

4. 待遇

- (1) 給与：能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
- (2) 休日・休暇：完全週休 2 日制、祝祭日、年末年始、年次有給、夏季、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等
- (3) 始業、終業時刻、休憩時間：原則、始業午前 9 時 30 分、終業午後 5 時 45 分、うち、午後 0 時 15 分から午後 1 時まで休憩時間(ただし専門業務型裁量労働制を適用する)
- (4) 所定労働時間を超える労働の有無：有(ただし、専門業務型裁量労働制を適用し、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする)
- (5) 勤務地：相模原キャンパス
- (6) 任期・定年：任期なし。63 歳定年制。
- (7) 保有・借上宿舍の貸与：機構の規定により業務の必要性を鑑み独身用または世帯用を用意することができる。(ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする。)もしくは住居手当の支給が可能。
- (8) 社会保険：各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)

5. 応募資格：博士号を有すること

6. 着任時期：決定後できるだけ早い時期。ただし、機構の予算状況により、本人との調整を要する場合があります。

7. 提出書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴
- (3) これまでの研究概要
- (4) 論文リスト
- (5) 今後の研究計画(プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む)
- (6) 外部研究資金獲得実績(外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること)
- (7) 他薦の場合は推薦書を提出することのできる方 2 名、自薦の場合は本人について意見を述べることのできる方 2 名の氏名と所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)
- (8) 主要論文の別刷り 5 編以内(査読付き学術誌に掲載されたものに限る)

8. 提出方法

下記 Web サイトから電子的方法により提出してください。

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1500012873>

提出にあたっては、上記 web サイト上の指示に従って下さい。

upload していただくファイルは全て pdf 形式となります。特に、提出書類(2)から(6)は一つの pdf にまとめていただきます。

他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の web サイトへの upload をお願いすることになります。(入力いただいた推薦者のメールアドレスあてに依頼メールが自動送付されます)

なお、郵送又は持参での提出は、原則として受理できません。

9. 応募締め切り:

Web 入力及び(「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む)全ての必要書類提出について

2017年9月29日(金) 9時30分(日本時間) 必着

応募者は、お早めに上記 web サイトにアクセスの上、応募書類(「他薦」の場合の「推薦書」を含む)の提出方法を確認しておいてください。

応募締切直前に応募の場合、推薦者が「推薦書」を提出できる期間も短くなりますので、ご注意ください。

10. 問い合わせ先:宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

宇宙物理学研究系主幹 山田 亨

電話: 050-3362-2463 E-mail: yamada.toru@jaxa.jp

ただし、上記「8.提出方法」に関する問い合わせ先:

科学推進部人事担当

電話: 050-3362-2695 E-mail: ISAS-JINJI @ml.jaxa.jp

11. その他: 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。なお、本公募は3名以上の応募により成立し、2名以下の応募の場合は再公募します。

また、選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。

宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

<個人情報の利用目的について> 宇宙航空研究開発機構の職員の公募に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。